

製造工程の入れ替えとハイブリッド印刷による 出版物のシームレス生産及び極短納期対応

株式会社谷口印刷

小ロット出版にも対応できる 製本体制の確立と 地方発出版本の活性化体制の構築

概要

出版物は、通常あらかじめ販売を予測した数量が一度に発注されるため大量生産となる。株式会社谷口印刷では、小ロットと短納期の出版物に対応できるよう、制作工程と製本工程に設備投資を行い、書籍類の製造方法を改善した。同社が取り組んでいる少数の地方出版物にも対応できる体制を構築した。

事業内容

1. 本事業取り組みへのきっかけ

○地域に根ざした少数出版物の受注ビジネスを立案

出版物の発行は、見込生産を行うことから大量の“売れ残り”を抱えるリスクがある。とくに山陰などの地方出版物は発行部数が少ないためリスクが大きい。少数印刷が可能となればこれを軽減できる。

○市場から短納期の体制を求められている

同社は土木専門書の販売をインターネット上で販売している。これは頻繁に改訂があるため、常に最新版を用意する必要がある。

○既存設備に新技術を追加することで小ロット印刷対応が可能

これまでも既存設備を今回の工程改善に沿った方向で進めてきていたため、新しい設備を追加することで改善を前進させることができた。

2. 本事業の目的

○短納期体制の構築とソフト導入

既存設備に搭載可能な「新DTPワークフローシステム」を導入した。このシステムでは、後工程（印刷、製本）に応じたページ組や背標付けがすばやく行える。

○少数製本工程の確立のための設備導入

3. 本事業の内容とポイント

（一番苦労した点）

○ソフト導入による印刷対応

ソフト導入により、「PDFデータ処理」、「面付けと背標付け」、「刷版データ作成」がすばやく行えるので、修正や、仕様変更が発生しても容易に対応できる。

○折機の導入と工程改善

この折機は、セット替えが迅速で容易であることと、折り作業が確実なため、従来の工程の順序を入れ替えて製本することが可能となった。

4. 本事業の成果

○小ロット印刷工程の確立

設備導入で、書籍類の小ロットへの対応、また仕様変更にもすばやく対応できる。また製本工程を変更することで半製品の保管が容易になり、出版物の出荷ニーズに応じて製造できる体制が構築された。

5. 成果の事業化に向けて

○個人出版のビジネスプラン

同社の独自市場調査によると、個人出版のニーズは潜在的に高く、同社主催での個

株式会社谷口印刷は、地元松江市を中心に活動し様々な印刷物の製造を行っている。出版部門のハーベスト出版では、山陰の地域に関わる出版物を多く発行しており、印刷業と出版業の両立した業態をめざしている。



代表取締役社長
谷口博則

株式会社谷口印刷

〒690-0133
島根県松江市東長江町902-59
TEL 0852-36-5888(代)
FAX 0852-36-5889
E-mail admin@tprint.co.jp
URL <http://www.tpharvest.com/tp/>
創立/昭和33年10月
資本金/1000万円
社員数/25名

人出版セミナーを開催するなど、その市場を開拓していく。

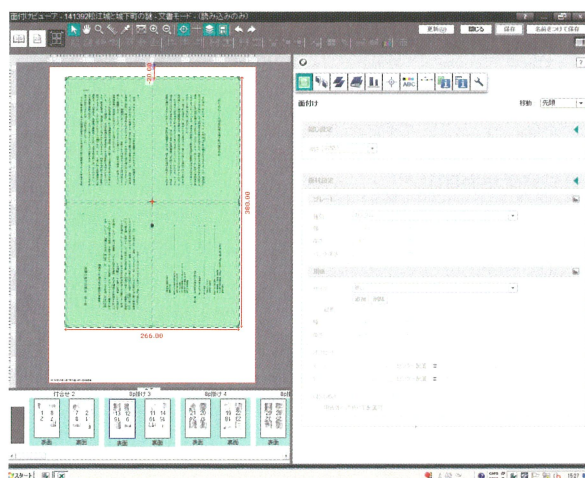
○小ロット出版物の発行

同社が別部門として立ち上げた『ハーベスト出版』を中心に、地元の話題や歴史など、地域に密着した書籍などを企画していく。販売量は少ないが、地域出版物を発行

することで、地域に対する貢献と、採算性のとれる出版事業を進めていく。

○島根発少量出版の受注に向けて

少量出版物の製造で採算の取れることが、同社の更なる強みとなる。全国には少量出版物のニーズは多くあり、全国からの受注も図っていく。



多様な折形が可能な高効率折機

展望

「印刷と出版」という当社のビジネススタイルに合った設備と製造方法を求めてきた当社にとって、今回の事業が後押ししてくれる結果となりました。リスクをできるだけ抑えた地方出版や個人出版を応援していきたいと思っています。